【様式４】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見　　積　　書  １　業　務　名　　プラスチック資源の再商品化に関し市と連携して取り組む事業者の募集業務  記 | | | | | | | | | | | | |
|  | 見積金額 | 十億 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **（別紙内訳書のとおり）**  ・消費税及び地方消費税の額又はこれらの相当額を除く  ・仕様書４のとおり、本募集では、将来的な大臣認定ルート構築に向け、一時的に公益財団法人日本容器包装リサイクル協会ルートを利用する提案は可としているが、当該見積書は大臣認定ルート移行後の単価を入力すること  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日  （宛先）静岡市長  　　　　　　　　　　　　所在地または住所  　　　　　　　見積者　 商号または名称  　　　　　　　　　　　　代表者　職・氏名  　　　　　　　　　　　　　　（押印省略） | | | | | | | | | | | | |

見積内訳書

１　業務名　プラスチック資源の再商品化に関し市と連携して取り組む事業者の募集業務

２　内訳（例）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **工程** | **処理見込量（A）** | **処理単価（B）** | **合計**  **(C=A\*B)** | **市負担率**  **(D)** | **市負担経費**  **（E=C\*D）** |
| プラスチック資源  選別･保管･ベール化業務 | kg | 円/kg | 円 | 100％ | 円 |
| プラスチック製容器包装  再商品化業務 | ㎏ | 円/kg | 円 | １％ | 円 |
| プラスチック製品  再商品化業務 | kg | 円/kg | 円 | 100％ | 円 |
|  | | | 見積金額 | | 円 |

注意事項

・Ａ欄には提案者が想定する処理見込量を記入すること。なお、全体処理見込量や残渣率などは仕様書４（２）に基づくこと

・市負担率は公益財団法人容器包装リサイクル協会が定める負担比率等を転記したもの

・再商品化業務の処理単価が複数想定される場合（市が収集したプラスチック資源のうち、半分のみをベール化し、もう半分は直接再商品化する等）など、上記内訳（例）に寄りがたいときは、適宜調整すること

前提条件（仕様書４（２）より）

|  |  |
| --- | --- |
| プラスチック資源年間収集見込み量 | プラスチック製容器包装　5,275,000kg/年  プラスチック製品　525,000kg/年  合計　5,800,000kg/年 |
| 搬入日数 | １月１日から１月３日及び土曜・日曜日を除く毎日、週５回程度とする。 |
| 搬入時点での残渣率見込み | 10％（集積所から集められたプラスチックのうち、10％が不適合物として選別される） |

【様式４】記載例（収集されたプラスチック資源を全てベール化し再商品化を行う場合）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見　　積　　書  １　業　務　名　　プラスチック資源の再商品化に関し市と連携して取り組む事業者の募集業務  記 | | | | | | | | | | | | |
|  | 見積金額 | 十億 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |  |
| ￥ | ３ | ８ | ４ | ３ | ９ | ８ | ２ | ５ | ０ |
| **（別紙内訳書のとおり）**  ・消費税及び地方消費税の額又はこれらの相当額を除く  ・仕様書４のとおり、本募集では、将来的な大臣認定ルート構築に向け、一時的に公益財団法人日本容器包装リサイクル協会ルートを利用する提案は可としているが、当該見積書は大臣認定ルート移行後の単価を入力すること  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和６年×月×日  （宛先）静岡市長  　　　　　　　　　　　　所在地または住所　静岡県静岡市×××  　　　　　　　見積者　 商号または名称　株式会社×××  　　　　　　　　　　　　代表者　職・氏名　代表取締役×××  　　　　　　　　　　　　　　（押印省略） | | | | | | | | | | | | |

見積内訳書（記載例）

１　業務名　プラスチック資源の再商品化に関し市と連携して取り組む事業者の募集業務

２　内訳（例）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **工程** | **処理見込量（A）** | **処理単価（B）** | **合計**  **(C=A\*B)** | **市負担率**  **(D)** | **市負担経費**  **（E=C\*D）** |
| プラスチック資源  選別･保管･ベール化業務 | 5,800,000kg | 60円/kg | 348,000,000円 | 100％ | 348,000,000円 |
| プラスチック製容器包装  再商品化業務 | 4,747,500㎏ | 70円/kg | 332,325,000円 | １％ | 3,323,250円 |
| プラスチック製品  再商品化業務 | 472,500kg | 70円/kg | 33,075,000円 | 100％ | 33,075,000円 |
| ＊搬入時点での残渣率が10％のため、再商品化工程に回るのは90％となる→5,275,000kg×90%＝4,747,500kg　525,000kg×90％＝472,500kg  ＊右記「見積金額」が見積書（様式４）の「見積金額」と合致する | | | 見積金額 | | 384,398,250円 |

注意事項

・Ａ欄には提案者が想定する処理見込量を記入すること。なお、全体処理見込量や残渣率などは仕様書４（２）に基づくこと

・市負担率は公益財団法人容器包装リサイクル協会が定める負担比率等を転記したもの

・再商品化業務の処理単価が複数想定される場合（市が収集したプラスチック資源のうち、半分のみをベール化し、もう半分は直接再商品化する等）など、上記内訳（例）に寄りがたいときは、適宜調整すること

前提条件（仕様書４（２）より）

|  |  |
| --- | --- |
| プラスチック資源年間収集見込み量 | プラスチック製容器包装　5,275,000kg/年  プラスチック製品　525,000kg/年  合計　5,800,000kg/年 |
| 搬入日数 | １月１日から１月３日及び土曜・日曜日を除く毎日、週５回程度とする。 |
| 搬入時点での残渣率見込み | 10％（集積所から集められたプラスチックのうち、10％が不適合物として選別される） |